

学生支援の充実

学生の大学における満足度は、受験生の出願に与える影響が大きい。「学生主体の大学」というコンセプトのもとに、学生の立場や参画を念頭においた改革を推進し、学生の満足度をより一層高めていく必要がある。そのため次の取組を積極的に実施する。

就職支援の充実強化

令和7年度の卒業生の就職内定率（5/1現在）は97.8%である。内訳は、大学99.3%、短期大学96.3%だった。

令和7年度卒業生就職者数(令和8年5月1日現在)

	部・学 科	令 和 7 年 度						
		卒 業 者 数	就職希 望者数	就 職 者 数	就 職 決定率	進 学	進路決定率 (就職+進学) /卒業者数	備考
大 学 院	人間栄養学専攻							
	子ども学専攻	1	1	1	100.0%		100.0%	
	小 計	1	1	1	100.0%		100.0%	
大 学	人間栄養学科	56	55	54	98.2%		96.4%	
	子ども学科	73	72	72	100.0%	1	100.0%	
	国際教養学科	7	7	7	100.0%		100.0%	
	小 計	136	134	133	99.3%	1	98.5%	
中 計		137	135	134	99.3%	1	98.5%	
短 期 大 学	総合生活学科	56	51	48	94.1%		85.7%	
	保育学科	58	55	54	98.2%	3	98.3%	
	情報ビジネス学科	34	29	28	96.6%	2	88.2%	
	小 計	148	135	130	96.3%	5	91.2%	
合 計		285	270	264	97.8%	6	94.7%	

企業の広報活動開始3月、選考開始6月となっているが、選考開始6月は多くの企業で有名無実である。やはり早くから会社説明会に参加することによって、各業界の県下優良企業から内定をいただいた。

その中で、就職支援センターの利用促進のために、前年度から実施している「学内相談会」を令和7年度は「ジョブカフェjc～インターンシップ相談会～」として実施した。これは、相談コーナーを学内の1号館ピロティや12号館第2学生ホール等の学生が多く集まるところに設置し、就職支援センターの職員と就職支援委員の先生でブースを構え、気楽に相談できる場をつくるというものである。目的は、「①学生が就職支援センターの職員を知ることができ、就職支援センター利用促進になる。②早くから学生の就職への意識が芽生え、職業観・勤労観の育成につながる。③相談することにより、学生本人のコミュニケーション能力の育成につながる。」の3点である。6月3日、11日、17日、25日の計4日間、12:20～15:00と時間を決めて実施した結果、合計20名の参加があった。

就職支援を行う上での家庭の協力は大きく、例年「後援会だより」にて情報提供、ならびに協力をお願いしている。また、企業の「早期選考」の実態が見られることもあり、低学年の段階からの自己分析と企業研究がさらに重要と考え、学部・学科別のガイダンスや面談の中で外部の就活イベントやインターンシップ等への積極的な参加を呼び掛けている。インターンシップ等の実績は、原則として、就職支援センター提出の報告書によって把握しており、「1day仕事体験」や「オープンカンパニー」も含めた令和7年度の実績は、延べ19人が13事業所で実施することができた。学科別参加人数は次のとおりである。人間栄養学科1人、国際教養学科7人、情報ビジネス学科11人（いずれも延べ人数）。また、実施事業所は増加しており、その都度学生にメールで知らせているほか、就職支援センター内に企業からの案内チラシを掲示して学生に情報を提供している。

次に、今年もおかやま新卒応援ハローワークの協力を得て「出張ハローワーク」を開催した。10月からスタートし、1月までの4か月間で延べ22人の学生が就職相談に訪れた。

2月に「企業研究セミナー」を開催した。昨年度と同様に12号館の4階のフロア・各教室を使用し、9社の企業をお招きして対面で実施した。実施のねらいは、3月から本格的に外部で行われる合同企業説明会に参加する準備段階として、同じような雰囲気をつくり、学生に慣れてもらいたいからである。学内ガイダンス参加者が減少する中41名の参加があった。

次年度は、さらに次のことを継続して実施する。

- ・全学実施および学科別実施による学内就職ガイダンスの充実と個別相談・プチセミナーによる個別支援の実施
- ・インターンシップ等、外部就活イベントへの積極的な参加の推進、DVD視聴学習や面接練習等の充実
- ・学内ポータルサイトを利用した求人受付と迅速な情報公開、地元企業等を含む他団体との連携強化等実施
- ・情報共有と就職支援課面談の実施など、学部・学科とのさらなる連携強化

令和7年度卒業後の進路(主な就職先等)

<大学 主な進路先>

◇人間栄養学科：就職：医誠会児島中央病院、康生会弥刀中央病院、新風会玉島中央病院、労働者健康安全機構愛媛労災病院、愛育福祉会めばえ、第2まこと会上道荘、玉野福祉会アザレア、六峯会グリーンピース、岡山スイキユウかもめ保育園、加茂福祉会かも・なかよし保育園、岡北福祉会岡北学園、同心会福田こども園、湯野福祉会こどもえんみどり、四ツ葉会すぎのこ認定こども園、エームサービス、コンパスグループ・ジャパン、魚宗フーズ、岡山木村屋、白十字、ベル食品工業、ポオトデリカトオカツ、愛媛県東予教育事務所、海上自衛隊、鳥取県教育委員会、エム・エス経営企画サンヨー薬局グループ、岡山市農業協同組合、岡山宮地弘商事、麒麟堂、クスリのアオキ、SAZANZAC セントリーニビゼン、志清会岡山記念病院、淳風会健康管理センター、ダンロップ中国カンパニー、DR. Stretch ストレッチ専門店、ドラッグストアモリ、ハローズ、平林金属、富士薬品グループ西日本セიმス、マツモトキヨシ、山川やまかわ薬局、内海プラント、ほか

◇子ども学科：進学：国立音楽大学音楽学部演奏・創作学科 就職：岡山県・広島県・鳥取県・徳島県・岡山市の公立小学校、福山市・尾道市・東伯郡北栄町の公立保育所・こども園、他、私立保育所・幼稚園・こども園、社会福祉法人あかりの家、旭川荘、岡山市ふれあい公社、くらしき放課後児童クラブ支援センター中島学童・二福のびのびクラブ、朝日生命保険相互会社、AL SOK 総合警備保障、大阪富士工業、KKM川崎、勝美工業、タマホーム、トヨタレンタリース岡山、水島信用金庫、八州電気工業、LEGOLAND JAPAN、ほか

◇国際教養学科：就職：中国銀行、百年住宅、AKASE GROUP、レイ ANA クラウンプラザホテル岡山、コスモス、仁科百貨店、ハローズ、ほか

<短期大学 主な進路先>

◇総合生活学科：就職：中国銀行、イタミアート、ジーベック、井倉運輸、あかり歯科クリニック、足高メディカルセンター、おかもと歯科医院、倉敷中央病院、蒼人会倉敷てんげん眼科、ザグザグ、淳風会健康管理センター、はれのひデンタルクリニック、岡山トヨペット、岡山日産自動車、チヂキ、テレポートモバイル、東中国スズキ自動車、広島トヨペット、いのうえ、丸亀製麺、明治安田生命保険、かるみーらぼ老松、SOMPO ケア、楽喜あゆむサービス、JAPAN HOME WAND、中外商工、日東物産、晴れの国岡山農業協同組合、ベルシステム24、ヨシテック、ほか

◇保育学科：進学：中国学園大学子ども学部子ども学科、東京聖徳学園聖徳大学通信教育部、中国短期大学総合生活学科 就職：岡山市・倉敷市・赤磐市・総社市・福山市・尾道市・米子市・神戸市・西宮市の私立保育所・幼稚園・こども園、うんどう広場 tomorrow、松原組（コペル）、真和会タナベ歯科医院、ほか

◇情報ビジネス学科 進学：岡山商科大学経営学部経営学科 就職：斎藤燃糸、シグマ電子工業、新光技術開発、広島市信用組合、アリオンシステム、イタミアート、西日本システムサービス、ピコシステム、プライム、エム・エス経営企画、岡山トヨペット、コーモト薬局、コスモス薬品、トヨタカローラ岡山、ネッツトヨタ山陽、仁科百貨店、ハローズ、平林金属、ホンダカーズ徳島中央、アンティ、福山通運、倉敷中央病院、日和山観光、カケンテストセンター、ニッポンレンタカー中国、ほか

注意：このページは、別の表についてで、前ページまでとつながっていません。

学生支援機構

区 分	組 織 名	機 能
就職支援	就職支援センター	面接重視による、希望と納得を踏まえた就職活動の支援、就職ガイダンス、インターンシップ等の推進によるキャリア形成支援